

令和 2 年度

事業報告書

公益財団法人 熊本市上下水道サービス公社

I 法人の概況

1. 設立年月日

平成28年4月1日

2. 定款に定める目的

この法人は、上下水道関連事業の効率的推進により、地下水の保全及び水の有効利用並びに公共用水域の水質の保全を図り、良好な水循環型社会の形成と快適な生活環境の向上に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 上下水道に関する知識の普及啓発事業
- (2) 給排水設備の整備促進及び維持管理に関する事業
- (3) 上下水道技術者の養成に関する事業
- (4) 排水設備工事責任技術者の試験等に関する事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁に関する事項

熊本県環境生活部環境局 環境保全課

5. 役員に関する事項

(1) 役員等の人数 (令和3年3月31日現在)

評議員	7名
理事	8名
監事	2名

役職	氏名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
評議員	植村 米子	非常勤	熊本市地域婦人会連絡協議会会長
評議員	川野 由紀子	非常勤	くまもと川の女性フォーラム実行委員長
評議員	坂本 浩	非常勤	熊本商工会議所専務理事
評議員	嶋田 純	非常勤	熊本大学特任・名誉教授
評議員	徳永 理映	非常勤	特定非営利活動法人熊本消費者協会会長
評議員	原 悟	非常勤	熊本県商工会連合会専務理事
評議員	山内 良一	非常勤	熊本学園大学名誉教授

役 職	氏 名	常勤・非常勤 の別	担 当 職 務 ・ 現 職
理 事 長	岡 昭 二	常 勤	元熊本市教育長
常務理事	中 原 裕 治	常 勤	元熊本市財政局長
理 事	工 藤 光 明	非常勤	熊本市管工事協同組合理事長
理 事	副 島 健 史	非常勤	株式会社お菓子の香梅代表取締役社長
理 事	原 育 美	非常勤	NPO 法人くまもと未来ネット副代表理事
理 事	宮 原 美智子	非常勤	一般財団法人くまもと未来創造基金おもやい共同代表
理 事	森 裕	非常勤	熊本県職員
理 事	森 川 和 憲	非常勤	熊本市 P T A 協議会事務局長
監 事	斉 藤 信 慶	非常勤	公認会計士
監 事	本 郷 誠	非常勤	中小企業診断士

(2) 理事会及び評議員会の開催

名 称 等	議案番号	付 議 事 項	議決内容
令 和 2 年 度 第 1 回 理 事 会 6 月 3 日	第 1 号	令和元年度(2019年度)事業報告について	原 案 可 決
	第 2 号	令和元年度(2019年度)収支決算について	〃
	第 3 号	評議員会の招集について	〃
	報告第 1 号	理事の職務執行の状況について	
	報告第 2 号	新型コロナウイルス感染症予防対策への 取組みについて	
令 和 2 年 度 第 1 回 評 議 員 会 6 月 22 日	第 1 号	令和元年度(2019年度)収支決算について	原 案 可 決
	第 2 号	監事の選任について	〃
	第 3 号	理事の選任について	〃
	第 4 号	評議員の選任について	〃
	報告第 1 号	令和元年度(2019年度)事業報告について	
	報告第 2 号	新型コロナウイルス感染症予防対策への 取組みについて	

令和2年度 第2回理事会 (決議の省略) 6月22日	第1号	常務理事の選定について	原案可決
	第2号	理事長の選定について	〃
令和2年度 第3回理事会 (決議の省略) 12月1日	第1号	公益財団法人熊本市上下水道サービス公社 職員の給与に関する規程の一部改正 について	原案可決
	第2号	評議員会の招集について	〃
令和2年度 第2回評議員会 (決議の省略) 12月1日	第1号	公益財団法人熊本市上下水道サービス公社 役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に 関する規程の一部改正について	原案可決
令和2年度 第4回理事会 3月22日	第1号	令和2年度収支補正予算について	原案可決
	第2号	令和3年度事業計画について	〃
	第3号	令和3年度収支予算について	〃
	第4号	公益財団法人熊本市上下水道サービス公社 技術専門員の就業に関する規程の一部改 正について	〃
	第5号	公益財団法人熊本市上下水道サービス公社 嘱託職員及び臨時職員の就業に関する 規程の一部改正について	〃
	報告第1号	理事の職務執行の状況について	

6. 職員に関する事項（令和3年3月31日現在）

（単位：名）

区 分	事務局 長	課 長	館 長	課 長 補 佐	主 幹	主 査	参 事	再 雇 用	技 術 専 門 員	嘱 託 職 員 等	合 計
事務局	※										
総務課		1			1	1	1			1	5
水の科学館			1			1	1		1	3	7
水道課		1		2		4	1	2		20	30
下水道課		1			2	1	2		1	8	15
合 計		3	1	2	3	7	5	2	2	32	57

※事務局長は常務理事の兼務

7. 行政官庁への報告・届出

届出年月日	提 出 先	報 告 ・ 届 出 事 項
令和2年6月29日	熊本県知事	令和元年度事業報告等の提出
令和2年7月22日	〃	評議員・理事の退任及び就任に伴う変更届出
令和2年12月17日	〃	役員等に対する報酬等の支給基準変更に伴う変更届出
令和3年3月26日	〃	令和3年度事業計画書及び収支予算書の提出

II 事業の実施状況

1 公益目的事業

(1) 上下水道及び地下水保全に関する知識の普及啓発事業

① 上下水道に関する知識の普及啓発

上下水道事業の役割、節水等水の有効利用並びに地下水保全、適切な排水処理等について、施設見学及び各種イベントを通じ、広く市民に啓発を図った。

(ア) 施設の見学案内と出前教室

a 上下水道施設 …………… 5回

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため見学受け入れを休止したことから、代替業務として施設見学案内用のDVDを作成し市内全小学校(94校)に配布した。

b 上下水道出前教室 …………… 117回

(イ) 上下水道事業に関する広報

a 啓発パンフレット作成及び配布 …………… 随時

b 水道事業に関する広聴業務 …………… 9回

(ウ) 災害時対応設備等に関する啓発 …………… 13回

(エ) 夏休み水の探検バスツアー

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため当バスツアーを中止し、代替業務として水道週間協賛懸賞募集を実施した。

令和2年10月17日 11名表彰 応募総数 540作品

(オ) 下水道いろいろコンクール

令和2年10月17日 13名表彰 応募総数 142作品

(カ) 各種イベント

a 立田山配水池一般開放 …………… 1回

b 水道週間啓発イベント …………… 1回

c 水の週間啓発イベント …………… 1回

d 下水道の日啓発イベント …………… 1回

e 水道フェスタくまもとイベント …………… 1回

f 各種団体等イベント協賛 …………… 12回

(キ) 水源涵養林育成事業

(ク) ホームページによる上下水道の啓発広報等

事業実施数（普及啓発者数）…………… 6,842人

② 熊本市水の科学館管理運営

上下水道事業等に関する館内展示の案内及び自主事業等（水の実

験室、学習講座及びイベント)の実施を通じて、来館者に対して熊本特有の水循環及び地下水保全に関する啓発・情報発信を行い、学習施設としての効用の発揮に努めた。

事業実施数(来館者数)…………… 31,855人
 内訳 ・大人 19,054人
 ・子供 12,801人

指定事業 水道週間イベント…………… 1回
 水の週間イベント…………… 1回
 下水道の日イベント…………… 1回

自主事業 各種講座及びイベント等…………… 56回

団体数…………… 51団体

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年2月29日から5月20日まで臨時休館とした。

再開後は、来館者へヘルスチェックシート、体温測定をお願いし、中池利用については人数を制限した上で6月2日から8月31日まで開放した。

③ 下水道の接続に関する啓発

下水道処理区域内の未接続者等に対しては、環境保全等を含めた下水道の役割、接続勧奨及び相談対応を行い、既接続者に対しては下水道の適正使用についての啓発を行った。

事業実施数(啓発件数)…………… 9,539件
 内訳 ・未接続家屋等 3,425件
 ・接続済み家屋等 4,713件
 ・新たに供用開始区域となる家屋等 1,401件

(2) 給排水設備の維持管理の支援啓発に関する事業

① 給水装置診断及び維持管理支援

給水装置の維持管理に関する診断を行い、不具合箇所の確認・改善及び水道水の有効利用に関する啓発に努めた。また、地域関係諸団体(校区自治協議会及び高齢者支援センターささえりあ等)の協力を得て、高齢者世帯等に特化した相談助言及び技術的な支援サービス等を行った。

事業実施数(診断件数)…………… 7,141件
 内訳 ・一般診断 4,440件
 ・高齢者等診断 2,701件

② 小規模貯水槽水道診断及び維持管理に関する啓発相談

小規模貯水槽水道（以下「貯水槽」という。）の設置者・管理者に対して、貯水槽の適正管理に向けた啓発及び直結給水方式に関する情報提供等を行うとともに、現地調査（設置状況等に関する調査）及び診断（貯水槽の状態、簡易水質検査等）を実施し、指導・助言を行った。

事業実施数（診断件数）…………… 997件現地調査を行い、そのうち105件実施

③ 排水設備診断サポート

一般家屋等に対して、排水設備の閉塞等による機能不全の原因診断、対処方法等の説明を行った。また、学校給食センター等の公共施設に対しては、グリース阻集器の簡易チェックを含めた排水設備の機能診断を行った。

事業実施数（診断件数）…………… 508件

内訳	詳細調査	444件
	簡易調査	50件
	緊急対応	14件

(3) 下水道に関する技術等の維持向上を行う事業

① 下水道技術者の養成

下水道技術者に対する適正な施工技術、安全管理等に関する各種講習会等の実施運営、一定水準以上の知識及び技術力を有する技術者の登録管理等を行った。

事業実施数

(ア) 排水設備工事責任技術者試験受験者講習会 …………… 1回

(イ) 排水設備工事責任技術者試験 …………… 1回

(ウ) 排水設備工事責任技術者更新講習会 …………… 39回

(他追加講習会9回)

※1開催あたりの受講者数を制限し、受講時間の短縮を行った。

2 収益事業

熊本市上下水道局からの受託事業を、以下のとおり実施完了した。

(1) 量水器の取替等に関する事業

① 量水器取替開閉栓等

量水器の検定満期取替、取り付け開栓、取り外し閉栓、故障取替、設置環境改修に関する作業及び出入庫管理業務を実施した。

事業実施数

- (ア) 量水器取替の事前通知及び検定満期取替 …… 41,799件
(うち井戸水等 235件)
- (イ) 量水器取り付け開栓作業 …………… 2,792件
(うち井戸水等 3件)
- (ウ) 量水器取り外し閉栓作業 …………… 5,342件
(うち井戸水等 15件)
- (エ) 故障量水器取替作業 …………… 116件
(うち井戸水等 6件)
- (オ) 量水器出入庫管理業務

(2) 給排水設備の整備に関する事業

① 排水設備接続調査等

熊本市内の下水道処理区域内の一般家屋、事業所を訪問し、排水設備の接続の有無、接続状況等に関する調査を行った。また、下水道が供用開始となる区域の各戸を訪問し、供用開始日等を記載した文書を配布した。

事業実施数

- (ア) 排水設備接続調査 …………… 3,563件
- (イ) 供用開始お知らせ文書配布 …………… 1,401件

② 排水設備工事事前審査及び完了検査等

排水設備工事着工前に提出される排水設備等計画確認申請書の受付及び事前審査、工事完了後の完了届等の受付、各工事現場における現地検査を行った。また、排水設備指定工事店の登録申請受付、手数料の受領及び指定工事店証の交付等に関する事務を行った。

事業実施数

- (ア) 排水設備工事事前審査 …………… 4,224件
(うち農業集落排水関係 22件)
- (イ) 排水設備工事完了検査 …………… 4,802件
(うち農業集落排水関係 21件)

(ウ) 排水設備指定工事店の登録等申請受付等

- ・新規登録 11件
- ・更新登録 25件
- ・異動等 53件

③ 指定給水装置工事事業者関係受付等

指定給水装置工事事業者の登録等申請受付、手数料の受領及び指定工事業者証の交付等に関する事務を行った。

事業実施数

- (ア) 新規申請 12件
- (イ) 更新申請 71件
- (ウ) 変更等届 115件